

憩いのパークの魅力

上を向いて歩こう ～古河公方公園～



◀タイサンボクの花は、大きく白い「おわん」形が特徴です

青葉若葉を吹きわたる風もすがすがしく、「風薫る五月」という言葉がよく似合う古河公方公園です。

今月は、ちょっと高い所で咲いている花の話題です。

まず初めは、駐車場の周りを囲んでいる『ユリノキ』です。原産は北アメリカ中部。葉の形が、冬に着る半てんに似ていることから『ハンテンボク』とも呼ばれています。5月中旬ごろに黄緑色でチューリップのような形の花がたくさん咲きます。下から見ても葉が大きくてよく見えないのですが、少し離れたところから見上げてみると見えますよ。



◀背丈が高くなるユリノキ(左)。上はユリノキの花

その近くでは『ベニバナトチノキ』が濃いピンクのかわいい花を咲かせます。同じところに藤も美しい紫色の花をつけます。万葉のころから人々の心を魅了している花です。遊具広場付近の大榎に巻きついた藤が花を咲かせた姿も、ぜひ見上げてみてください。

また、芝生広場ステージ近くにある『タイサンボク』は白い大きな花を咲かせる常緑樹です。純白の花は、ほどよく香ります。こちらも全体を見上げると、木と花の大きさに圧倒されます。

そして、5月の古河公方公園では恒例の「ふるさと古河新茶まつり」が行われます。今年(ちやうど)は5月8日の日曜日(の)に開催。茶摘み体験や野点茶会、新茶手もみ実演、お茶娘による茶摘みのデモンストレーションも予定しています。新緑の公園で、お茶の祭典をお楽しみください。

【問】古河公方公園(古河総合公園)管理棟 ☎47-1129



表紙写真



今月の表紙写真は、3月26日・27日に行われた「花桃ウオーク」で撮影した一枚です。

花桃ウオークは、古河公方公園(古河総合公園)を発着点に、渡良瀬遊水地や名所旧跡などを巡るコースを思い思いのペースで歩きます。

参加者は、満開の桃や咲き始めたばかりの桜、菜の花の黄色いじゅうたんなど、春一色に染まった市内の散策を楽しんでいました。



寄付



平沢保治さん(東京都)より、古河第二小学校へ体育館の式典用演台一式の寄付。

セメダイン(株)茨城工場より、市内小学校新入学児童へ接着剤(木工用速乾50ml)1,340個の寄付。

(株)常陽銀行古河支店より、市内小学校新入学児童へ防犯ブザー1,230個の寄付。

古河市データ

人口

(4月1日現在) 住民基本台帳から	
総人口	144,363人(-106)
男	72,563人(-114)
女	71,800人(+8)
世帯数	59,048世帯(+192)
()内は前月比	